

資料提供
令和3年12月31日
担当：広島県対策本部

直通：082-513-2844

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

令和3年12月30日(木)に、新型コロナウイルス感染症の患者が18例確認されました。新型コロナウイルス感染症の患者の発生は県内22219～22236例目であり、このうち、新たにクラスター感染（集団感染）が1件発生しています。本件については積極的疫学調査を行っており、現時点で把握している情報は次のとおりです。なお、県全体の直近7日間の10万人当たり新規報告患者数は1.5です。

- 【発生数】 5市で、10歳未満～50代 計18名
- 【症状等の度合】 軽症16、症状なし2
- 【入院等の状況】 入院中3、調整中15
- 【他事例との関連】 濃厚接触者2、接触あり15、調査中1
- 【ワクチン接種歴】 2回接種12（10代2名、20代2名、40代6名、50代2名）、未接種6
- 【県外往来等※】 あり17（海外なし）

※ 発症（無症状は検体採取日）前14日以内の県外・海外との往来
・ 再陽性の患者はいません。

市町名／年代	10歳未満	10	20	30	40	50	60	70	80	90歳以上	合計
廿日市市	1	1									2
竹原市	1	1	1		4	1					8
三原市					1						1
尾道市		1	2	1	1	1					6
三次市			1								1
合計	2	3	4	1	6	2					18

《会食クラスターについて》

複数の家族を含む計27名が参加者の自宅（尾道市内）に集まり催された会食で、17名の患者（全て会食参加者）が発生。

（これまでの検査状況等）

- ・ 当該会食参加者17名を検査し、17名陽性※。残り10名（県外居住者8名を含む）は検査調整中。
〔 広島県今回公表分15名（尾道市6名、三原市1名、竹原市8名）、広島市既公表分2名
ワクチン2回接種者12名、ワクチン未接種者6名 〕

※ 同居家族間では、当該会食以外にも接触があるため、感染経路は特定されていない。

お願い

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づきプライバシー保護及び風評被害、患者・御遺族等の人権尊重・個人情報の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。